



ユーザーマニュアル

Summit Audio TLA-100A
Tube Leveling Amplifier

Softube ユーザーマニュアル

© 2007-2013. Amp Room は、Softube AB, Sweden の登録商標です。Softube は、Softube AB, Sweden の登録商標です。Valley People Dyna-mite、Trident A-Range、Tonelux、Tilt への視覚と聴覚へのリファレンスは、PMI Audio から書面による許諾を得て使用されている登録商標です。Tonelux、Tilt logo、Valley People、Dyna-mite に関連するロゴ、Trident、A-Range、Triangle のゴロはライセンスに基いて使用されている PMI Audio Group の商標です。Tube-Tech は、Lydkraft ApS, Denmark の登録商標です。すべての仕様は予告なく変更することがあります。無断複写、転載を禁じます。

その他の会社名、および本書に記載されている商品名は、各社の商標、及び登録商標です。他社製品に関する記載は、情報提供のみを目的としており、保証、推奨するものではありません。Softube は、これら製品のパフォーマンス、または使用に関して一切の責任を負いません。

Softube 製品は、特許 SE526523、SE525332、関連する特許/特許 WO06054943、US11/667360、US20040258250、EP1492081、EP1815459、JP2004183976 によって保護されています。

ユーザーへのソフトウェアへの権利は付属のソフトウェア使用許諾契約書(EULA)に準拠します。

免責事項

あらゆる努力は、このマニュアルに記載されている情報が正確であることを確認するために行われました。しかし、我々はミスを行っている可能性があり、我々も人間であるということをご理解いただけますと幸いです。ミスを発見した場合、我々にお知らせください。マニュアルの後のバージョンで修正します。

サポート

Softube のウェブサイト上 (www.softube.com)では、よくある質問(FAQ)や、様々な他のトピックへの答えを見るけることができます。

サポート的な質問は、<http://www.softube.com> にポストしてください。

我々は出来るだけ速やかにお答えします。Web: www.softube.com

E-mail: info@softube.com

Phone: +46 13 21 1623 (9 am - 5 pm CET)

もくじ

1	ユーザーインターフェイス	5
	メニューについて.....	5
	キーコマンド.....	6

2	<i>Summit Audio TLA-100A Compressor</i>	7
	TLA-100A 以上の機能.....	7
	ユーザーインターフェイス.....	8
	モノ&ステレオ操作.....	10
	クレジット.....	10



1 ユーザーインターフェイス

Softube プラグインは、“見たそのまま”の製品です。素早く、効率的に操作できるよう直感的に数分以内に使い方を覚えることができます。メニューのような Softube のすべてのプラグインで同じような部分がありますが、それについてはこの章で説明します。プラグインの特定の詳細な情報に関しては、それぞれの章を参照してください。

メニューについて

プラグインインターフェイスの下部には、いくつかのボタンと細い黒い列があります。ここでは例として、Dyna-mite プラグインを使用しますが、他のプラグインでも同様です。

About Box “About”ボックスを開き、バージョン情報を表示します。

Value Display マウスがコントロールしているノブの値を表示します。

“About”ボックス

バリュー・ディスプレイ

“Enable”
スイッチ

セットアップ



Enable: プラグインをアクティブにします。OFF にするとバイパスします。

Setup: プラグイン全体の設定を変更する場合にはグローバル・オプションを使用します。



Enable

Enable スイッチがオンになっている場合 (I)、プラグインはアクティブになり、オーディオ処理がなされます。オフ (O) にするとバイパスされ、オーディオ処理されません。バイパス時の CPU 消費率はかなり少なくなります。

セットアップ

セットアップウィンドウでは、プラグインの特定のインスタンスに影響を与える設定を行います。例えば、Bass Amp Room で “Show Value Display” オプションの選択を解除した場合、プラグインは再びそのオプションを選択するまでシステム上のすべての Bass Amp Room のバリューディスプレイはオフになります。

Windows と Mac の間では、異なるオプションに変わっている場合があります。また異なるフォーマットやプラグインでも同様です。一般的なオプションは以下の通りです。:

Show Value Display: プラグインの下の列でパラメーターと値の表示を有効にします。

Reverse Mouse Wheel Direction: (Mac OS のみ)
マウスホイールの上下によってノブを動き動かす際の動作を変更することができます。(Mac OS のみ)

変更を有効にするには、ホストアプリ(DAW)を再起動する必要があります。

もし、何かを台無しにしてマニュアルでこのオプションを設定する必要がある場合は、下記の場所にテキスト形式でそれらを見つけることができます。:

Mac OS: ~/Library/Application Support/
Softube

Windows: username¥Application Data¥

キーコマンド

プラグイン内のすべてのナンバーとラベルをクリックすることができます。これは簡単に希望する値を入力、設定することができます。ラベルの上にマウスを乗せると指差し型のポインターに変更されます。

マウス

Up/Down、またはマウスホイール

ノブやスイッチのパラメーター変更方法を選択

キーボード

ファインアジャスト ⌘ (Mac)、Ctrl (Win)

パラメーターの値を微調整する場合に使用

パラメーターのリセット

Alt キーを押しながら、ノブやフェーダーをクリックするとデフォルト値にリセットされます。

プラグインの特定のキーコマンド

多くのプラグインでは、いくつかの追加機能を得るために Shift スイッチを押しながらノブやスイッチをクリックします。

Metal Amp Room

Shift + クリックしながらマイクをドラッグすると両方のマイクを動かすことができます。

すべての Amp Rooms

Shift を押しながらキャビネット(またはアンプ)のバックグラウンドをクリックするとアニメーション無しで変更することが可能です。

2 Summit Audio TLA-100A Compressor

TLA-100A よりも多くの機能

これは、クラシックな SUMMIT COMPRESSOR ですが我々は 21 世紀にこのユニットを再現するにあたって 2、3 の機能を加える事にしました。それでユニットの下部にエキストラ・パネルを増設することにしたのです。そのような装飾が必要ない場合は、このパネルを無視してください。その場合には、TLA-100A のオリジナル・ユニットとして動作します。

ローカット

コンプレッションが低域に反応しないようにフィルタリングする機能を搭載しています。また、全体のシグナルに対するローカットを与える可能性 (TLA-100 プラグインの前にローカットをインサートするような機能)、またはコンプレッサーのディテクターの一部 (サイドチェイン・フィルター) とすることもできます。

パラレルインジェクト=パラレルコンプレッション
パラレルコンプレッションとして知られている。オリジナル・シグナルとコンプレッションしたシグナルをミックスする今日ではよく使用される方法です。ミックスバスを使用して実現するのではなく、ノブを追加することで実現できるようにしました。

サチュレーション=ヘッドルーム=ミックスレベルの調整

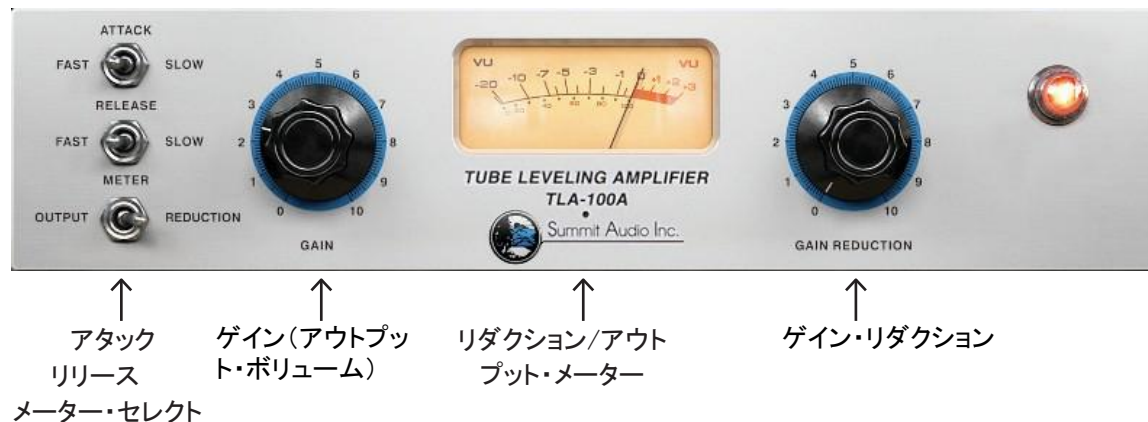
バーチャルな 0VU をデジタル世界に対応している必要があり、このレベルを選択することはとても困難です。他の人が、-24 dBFS でレコーディングした素材を使用しながら、一部の人は 0dBFS でピークになるドラムループを使用しています。そのような理由からサチュレーション・コントロールを加える事にしました。



このコントロールによってヘッドルームと、コンプレッサーのチューブ・アウトプットステージでのサチュレーション量を調整することが可能となりました。このコントロールが無かった場合、歪み量を調整するためにゲインコントロールを使用し、そのロスを補正、または音量を上げるために個別のボリューム・コントロールで調整する必要があります。サチュレーションはすべてのことを 1 つのノブで行うことができます。

ユーザーインターフェイス

ユーザーインターフェイスは、2つのパネルで構成されており、アッパーパネルには、オリジナルの TLA-100A のノブが配置されています。そしてロウワーパネルにはプラグインで追加された機能が配置されています。



アッパーパネル

- | | |
|-------------------|---|
| アタック | インプットシグナルに対し、コンプレッサーが反応するまでにかかる時間を設定。fast、medium、slow の3種類から選択。 |
| リリース | 再びユニティ・ゲインに戻る時間をコントロールします。fast、medium、slow の3ポジションから選択可能です。リリースタイムは、プログラム・マテリアルによって変わります。遅いリリースタイムの設定ほど、プログラムマテリアルによって決定されます。 |
| メーター・セレクト | アウトプット・レベル (OUTPUT)、または適用されているゲインリダクション量 (REDUCTION) をモニターします。 |
| ゲイン | アウトプット・ボリューム。ユニティ・ゲインは、“25”です。下のメニューバーに表示された値は、0.0 dB を示しています。 |
| ゲイン・リダクション | ゲインリダクション量と、ゲインリダクションを始めるポイントの設定。ゲインリダクション値が高いほど、レシオは高くなります。スレッショルド・コントロールと同じような動作を行います。 |

ロウワーパネル

ローカット デテクター、インプットのどちらかにローカット・フィルターを加えます。設定値はオフ～ 600 Hz まで。オフは、ローカット機能が無効になります。

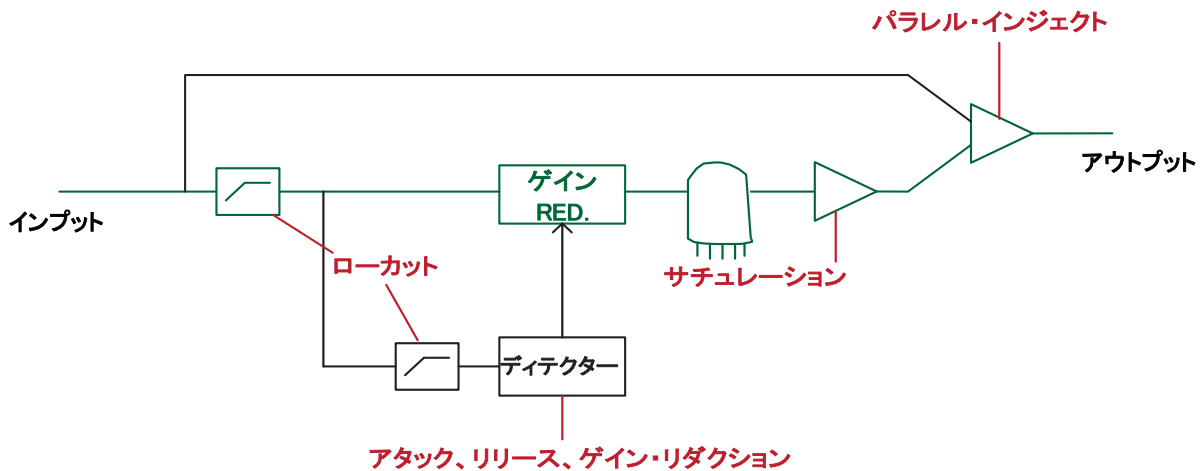
ローカット・セレクター ローカット・フィルターがどのようにインプットに影響を与えるか選択します。: TLA-100A の前に置かれ、通常のローカットフィルターのように、またはデテクターが低周波数帯によってコンプレッサーをトリガーしないように設定します。.

サチュレーション ユニット内のヘッドルーム量を設定します。より多くの歪みを必要とする場合は、このノブを上げてください。大きなトランジェントを受ける時、歪みは遅いアタックタイムと同時に使用すると良い結果を得られます。トランジェントをリミッティングするには、**サチュレーション・ノブ**を使用してください。

サチュレーション LED アウトプットでの歪みを表示します。サチュレーションがドラムバスのようなパーカッシブなサウンドに“控えめに”使用されている場合は、最良の結果が得られます。ピークを調節しながら使用してください。そしてあまりホットなサウンドにならないよう注意してください。

パラレル・インジェクト コンプレッションされた(ウェット)シグナルにエフェクトの適用されていないドライ・シグナルを加えます。ボリュームをコンプレッションするより、音色を作るためにコンプレッサーを使用している場合(近年ではこの使用方法が多い)、オリジナル・シグナルとコンプレッションしたシグナルをミックスできことはとても便利になります。きつくコンプレッションを与えたドラムトラックは、ほぼトランジェントを持たず、エネルギーにかけるので、オリジナルのトランジェントをそのトラックにミックスすることでエネルギーを取り戻すことができます。





ブロックダイアグラム

上図は、プラグインの機能を示しています。緑色のラインは、メインのシグナルパス赤のラベルはパラメーターを意味します。

ローカット・パラメーターは、ディテクター・ローカット、または、インプット・フィルターのどちらかを切替えます。

ローカット・フィルターの片方のみ、または両方のバイパス(ローカットフリーケンシー・パラメーターがオフの場合)が一度に使えます。

モノステレオ オペレーション

Summit Audio TLA-100A プラグインは、ステレオ、モノラルの両方のモードで動作します。ステレオ・モードでは、“ステレオリンク”モードの本物のユニットとして機能します。これは、両方のチャンネルが同じゲインリダクション量を適用することを意味します(ステレオ・イメージを維持する)。異なるモード(ステレオ、モノ、モノステレオ)が選択される方法は、ホスト・ソフトウェアによって異なります。

クレジット

Oscar Öberg - モデリング、Niklas Odelholm - 拡張機能とテスト、Torsten Gatu - フレームワーク・プログラミング、Arvid Rosén - フレームワーク・プログラミング、Ulf Ekelöf - 3D レンダリング



softube

Softube AB, Stlarsgatan 10c, 58224 Linköping, Sweden. www.softube.com